



学校だより

かけ橋

2013. 7. 22

No. 9

パート III

横須賀市立汐入小学校 校長室

元気でやりぬく子
すすんで学ぶ子
思いやりのある子

ALT

今年度の ALT (Assistant Language Teacher) は、キラ・トーマスさんというアメリカ出身の女性です。アメリカ出身ですが、日本の大学に留学しており、日本語も堪能です。とても明るく、子どものことも大好きです。

3年生の授業では、いろいろな形の言い方を教えてもらいました。「○や□や△や◇や☆」の言い方を覚えて、それを使って、「～プリーズ」と言って、自分の好きな形をキラ先生から分けてもらいます。(～のところには、自分が欲しい形の英語を入れてもらいます。)

キラ先生 : Hello.

子ども : square please.

キラ先生 : OK. Here you are.

子ども : Thank you.

キラ先生 : You're welcome.

ここは、circle, star, triangle, heart など

その時によって変わります。

要領が分かってきて、一人何枚かの形をもらい、それをペナントに貼り付け、クーピーでいろいろと書き足して、グループで素敵なペナントに仕上げました。英語活動室前の廊下に飾ってあるので、来校の際、ぜひご覧ください。



head/hand/foot/shoulder/knee/
eye/ear/mouth/nose/hip
上のうちの一つをキラ先生が言います。



2年生の授業では、英語活動室で、2人の子どもが、ハエたたきを持って黒板に向かっていました。どうも、2つのグループの対抗戦のようです。

黒板には、頭や手や足や肩やかかとや目や耳や口や鼻やおしりの絵が描かれているカードが貼ってあります。キラ先生が言った英語のカードを素早く、ハエたたきで押さえるのです。

1回ごとに、大声援が起こります。子どもたちはもちろんキラ先生も楽しそうです。一度に10枚のカードでは、子どもたちが迷ってしまうので、4枚ずつに分けてやっていました。楽しくゲームをする工夫だと思いました。

外国語活動は、週に1時間、5・6年生で行われています。(1年生から4年生は月に1回) ALT が中心に授業を進めて、担任がそれをサポートします。

中学校のように、読んだり書いたりすることはなく、どの時間も「慣れ親しむ」ことが目標です。どの学年も楽しそうに活動しています。

日頃できない体験を

25日(木)から長い夏休みに入ります。以前のように、宿題がたくさん出るわけでは
ありません。しかし、一人ひとり自分の課題を明確にして、過ごしてほしいと思います。

子どもたちに、「夏休みの予定は決まりましたか？」と聞くと、「まだ決まっていません。」
という子どもが多いのですが、中には、「家族でキャンプに行きます。」「おばあちゃんの家
にお泊まりに行きます。」「プールに行きます。」等々、楽しそうに話す子どももいます。

やらなければならない課題を早めに終えて、自分がやりたいことに集中して時間をかけ
られるようにしてほしいものです。そのために、保護者の方の声かけをお願いします。

最近の学校では、体験学習が増え、様々な取り組みを行っていますが、まだまだ、座学が
多いのが現状です。そのため、夏休みには、子どもたちと様々な体験をして欲しいと思い
ます。

日本教育新聞に掲載された内容をご紹介します。

学校の学習内容から興味関心を広げてみてはいかがでしょうか。夏休みに家族で楽し
みながら興味関心を広げるきっかけをつくってみませんか？いくつかの施設をご紹介します。

【社会】

4年生の水の学習に関連して・・・奥多摩水と緑のふれあい館（東京都奥多摩町）
水と自然の大切さやダム of 仕組みを学べる施設。

5年生の水産業に関連して・・・朝市見学（横須賀市長井魚市場）
予約制で料理教室、漁業体験も。

【算数】

算数を体験しながら学ぶ・・・リスーピア（東京都江東区）
自然や身近な暮らしに潜む理数の原理・法則を
楽しみながら学べるミュージアム

このように、遠くの施設に行かなくても、横須賀にもいろいろあります。

横須賀市自然・人文博物館（横須賀市深田台）

常設展示の他に、「夏休みクイズラリー」があります。小中学生
が、展示室を見学することで解答が得られる問題を配付して、解
答者には博物館オリジナル絵葉書をプレゼント。入場料は無料。

横須賀市美術館（横須賀市鴨居）

妖怪をテーマにした特別展をやっています。来館した小中学生に
は、子ども向け鑑賞ガイドをプレゼント。

入場料は、大人900円、子どもは無料。

いずれにしても、小学生時代には、親子で体験したいものです。親子で
共通の思い出を作れるのは、小学生までです。中学生になると、部活な
どで、一緒に動けなくなります。

また、夏休みの宿題も親子の思い出をつくる機会の一つです。図工のポスターや読書感
想文、統計図表コンクールなど、保護者の方のちょっとした支援や助言が、子どものやる
気につながります。

8月30日に、学校が始まります。子どもたちに、「夏休みどうだった？」と聞いて、ど
んな答が返ってくるか今から楽しみです。

学校には、夏休みでもいつものように誰かいます。何か困ったことや相談したいことが
ございましたら、お気軽にお電話ください。

